

# 平成20年度一般会計決算歳出 308億2,805万円

20年度  
一般会計決算を



決算審査特別委員会における決算の概要と質疑の一部を紹介します。

平成21年第3回燕市議会定例会は、9月2日から18日までの17日間の会期で開かれました。市長から提出された議案は、平成20年度燕市一般会計、特別会計、水道事業会計決算の認定や、条例に改正、平成21年度の燕市一般会計、特別会計の補正予算など22議案でした。

歳出総額308億2,805万円の平成20年度燕市一般会計ほか、特別会計、水道事業会計決算は、3日間の決算審査特別委員会で審査し、全議案をすべて原案のとおり可決・認定しました。

## ■平成20年度決算での主要事業を紹介します (上段：主要事業と決算額、下段：事業の概要)

### 地域防災無線システム整備事業 4億897万5千円

防災行政無線のシステムを統一し、屋外子局については、燕地区は増設、吉田・分水地区はデジタル化に変更しました。

### 福祉巡回バス運行事業 3,327万2千円

高齢者や公共施設利用者、交通手段を持たない方々の利便性向上を図るための巡回・循環バスの運行を行いました。

### 障がい者介護給付費支給事業 4億6,268万2千円

障がい者の居宅サービス、施設の入所・通所サービスの利用支援給付を行いました。

### 健康増進事業 1億4,354万8千円

健康診査、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施、結果説明会、健康教室や健康相談会などを開催しました。

### 中小企業融資資金貸付金 23億8,044万円

中小企業者の運転資金及び設備資金、工場用地の取得費等の融資を行いました。

### 産業史料館新館建設事業 5億7,636万9千円

日本の金属洋食器展示室、一般展示室、世界のスプーン館などの新館建設と既存施設の改修と駐車場の拡張整備を行いました。

### 農業振興事業 2,581万8千円

地域の農産物に高付加価値を付け、販売できるよう強化事業などに補助金を交付し、地産地消の販売促進を支援しました。

### 親水公園整備事業 1億8,029万7千円

みなみ親水公園の築造1.2haを行いました。

### 小関佐渡2号線道路改良事業 3億8,954万8千円

道路改良工事300m、排水施設、消雪施設等の工事を行いました。

### 道路維持費 2億2,422万6千円

道路の小修繕及び防犯灯修繕を863件、街灯電気料、舗装修繕80件、防護柵設置700m、防犯灯新設127灯等を行いました。

### 小中学校校舎改築事業 6億3,354万9千円

燕南小、吉田南小、燕中学校の校舎を、昨年度からの継続事業として、平成22年3月の完成を目指して建築を行っています。

### バリアフリー改修事業 1億4,994万円

吉田ふれあいセンターのエレベーター、玄関自動ドア、スロープなどのバリアフリー工事と耐震補強工事等を行いました。

## ■平成20年度決算額の内訳(単位：円)

	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	31,576,867,135	30,828,053,767	748,813,368
国民健康保険	7,846,166,066	7,738,563,448	107,602,618
老人保健	607,371,254	587,695,051	19,676,203
後期高齢者医療	543,396,445	529,316,795	14,079,650
介護保険	5,681,573,016	5,509,905,877	171,667,139
公共下水道	3,835,332,890	3,715,566,153	119,766,737
土地取得	64,327,426	64,327,426	0
住宅団地造成事業	4,885,686	4,885,686	0
企業団地造成事業	7,790,487	0	7,790,487
温泉保養センター	204,335,593	193,023,266	11,312,327
特別会計合計	18,795,178,863	18,343,283,702	451,895,161
水道事業会計(税抜き額)			
収益的収入	1,519,483,185	1,266,612,476	252,870,709
収益的支出			
当期純利益			

みなさんの税金や国・県からの交付金はどのように使われたのでしょうか？

新産業誘致推進アドバイザーの報酬と効果の点ではどうだったのか

50社訪問し引き合い件数12件あり地元企業41社を紹介した。しかし残念ながら正式な合意はなく、報告できるような状況ではなかった。

学校給食の中にはどのくらいの地元野菜が役に立っているのか。

米については100%かと思う。できるだけ地場の野菜等を給食に使えるように検討中です。

チャイルドシートの補助について伺う。

購入者が年々増え、20年度は出生668件に対し380件で、473万200円の申請だった。今後も安全意識の高まりで増えていくと考えている。

道路維持の要望と実情はどうか。

道路維持費の大きなものは修繕料の5,592万円余りで、防犯灯や道路修繕など雑多なものが860件ほどあった。優先順位は現地確認の上でやらせていただく。生活密着型なのでできる限りの予算づけをしたいと考えている。

高齢者筋力トレーニングの効果はどうだったか。

20名の登録があり、ある程度の効果はあったが、委託先が撤退し今後はやっていたいことになった。

家内労働調査は市政にどう反映されてきたか。

個別の巡回指導を委託し、件数は261件(研磨加工業者158件、プレス加工75件、溶接18件、その他10件)。安全指導やじん肺発生の危険性の指導も行ってきた。プレスの自主点検補助や災害補償保険制度への補助も行っている。